

## 第15回「不安とうつのリエゾン治療研究会」のご案内（通算24回）

日常診療において、患者さんの訴える症状に見合う身体的所見が見つからないという症例に遭遇する事はさほど珍しい事ではありません。このようなケースでは、訴えの内容も一定しない事が多く、しばしば医療者側が対応に苦慮する事があると思われまます。精神科医と一般診療医とが共同して両分野にまたがる患者さんの診療にあたることは「リエゾン精神医学」と呼ばれていますが、このようなケースの中には「不安障害」「うつ病」「うつ状態」でありながら身体症状、「不定愁訴」を主訴として、身体疾患を専門とする診療科を受診されている人も多いものと考えられています。このようなケースの治療について、精神科医とプライマリケアを担っておられる身体疾患の医師と一緒に検討できる研究会が「不安とうつのリエゾン治療研究会」で、今回で通算24回を迎えることとなりました。

この度の症例提示は せいの内科クリニック 清野 弘明先生 からご発表頂きます。  
また特別講演としては、東邦大学医療センター大森病院 心療内科 教授 坪井 康次 先生にご講演頂きます。  
多数の先生方のお集まりを希望してご案内申し上げます。

不安とうつのリエゾン治療研究会  
代表幹事

福島県立医科大学会津医療センター準備室  
丹羽 真一

日 時 : 平成24年7月5日(木) 18:45~21:00

場 所 : 郡山ビューホテル 郡山市中町3-1 024-924-1111

18:45~ 「抗うつ薬の最新情報」 Meiji Seika ファルマ(株) 学術G

19:00~ 《症例報告》

座長 福島労災病院 院長 大和田 憲司先生

### 「 糖尿病とうつ病との関連 」

せいの内科クリニック 院長 清野 弘明 先生

(ディスカッサント) 福島県立医科大学会津医療センター準備室 教授 丹羽 真一先生

太田西ノ内病院 心療内科 部長 佐々木 雅之先生

たるかわクリニック 院長 樽川 由里子先生

コスモス通り心身医療クリニック 院長 圓口 博史先生

20:00~ 《特別講演》

座長 福島県立医科大学会津医療センター準備室 教授 丹羽 真一先生

### 「 頭痛と不安・抑うつ 」

東邦大学医療センター大森病院 心療内科

教授 坪井 康次 先生

尚、会終了後、情報交換会を予定しております。また会費を500円徴収させていただきます。

共 催 不安とうつのリエゾン治療研究会

日本病院薬剤師会生涯研修認定制度1単位

Meiji Seika ファルマ株式会社